

いち早くクマ情報を

副町長 各課で情報共有し、引き続き周知していく



録画を配信

クマの大量出没を受け、町民の安全確保に対する町の対応について質問しました。

住民への周知

問 クマの出没があれば住民はいち早く情報を得たい。周知をどのように行っているのか。

副町長 のぼり旗を設置し、集落付近の出没には町広報車での広報を行っている。各課で情報を共有し、学校等への周知を行うとともに、町報や町公式LINE等での周知と、クマを寄せ付けないための対策など引き続き情報提供を行っている。

情報機器等の活用

問 町のホームページや、屋外拡声器、戸別受信機などでの目撃情報の提供が行われないか、課題はあるのか。

総務課長 情報提供できる体制は整っている。緊急度、重要度に応じ、各課で調整した上で有効な情報提供に努めていきたい。

通報専用ダイヤル

問 住民からの目撃情報の提供が少ない。通報専用ダイヤルを、チラシなどで大きく周知してどうか。



さ さ き せい じ
佐々木誠司 議員



クマ出没注意！

林政課長 通報先が分からないという声もある。今後とも広く周知し、通報していただくようお願いしていきたい。

住民向けの講習会

問 住民の安全確保として、クマ対策の知識や、緊急銃猟制度への理解など、住民向けの講習会なども有効ではないか。

林政課長 町では出前講座を行っている。ぜひとも活用していただきたい。

緊急銃猟による捕獲

問 緊急銃猟による捕獲に向けた準備をどのように進めていくのか。

副町長 市街地対応マニュアルの改定や、警察や関係各課との役割分担の再確認と対応訓練、実施隊の体制確認と実施訓練なども行っていきたい。

学校での安全対策

問 児童や生徒への安全対策は。

教育長 クマ対応の臨時スクールバスを運行している。緊急時には保護者送迎を依頼し、送迎できない場合はオンラインでの授業参加にも対応する。状況に応じてタクシーによる送迎も検討している。

教職員の研修

問 教職員への研修等は行っているのか。

教育次長 県からの専門家派遣で講義や演習が行われる予定であり、積極的に活用したい。

撃退スプレーや花火

問 学校や保育園等にクマ撃退スプレーや花火等の配備はあるか。

教育次長 現在、学校への配備はない。近隣への説明や保管場所等の状況を踏まえ検討していきたい。

健康福祉課長 保育園等ではスプレーを各園で準備してもらっている。購入予定も含め全ての園で配備する予定である。

私もひとこと

近所にクマが出たら、身を守るため、すぐにも情報が欲しい。
(60代女性)